

令和3年度 放課後等デイサービス自己評価集計表

クローバーキッズ長与

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		人数が多くなると手狭になる事があります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			活動の中で問題点は話し合い改善するようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者様の要望を受け止めながらより良い支援が出来るようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページ公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	外部評価なし。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			リモートでの社内研修を行いながらスキルアップが出来るようにしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			関係機関との情報共有を行いながら計画作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			児童一人一人の目標を考えながらミーティングを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			活動のマンネリ化にならないように話し合いながら活動しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			個別の課題を設けながら支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			目標設定の変更が必要と感じる児童に関してはミーティングを行い見直しを行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			活動プログラムのなかで準備するものなど事前に準備を行い活動に取り組んでいます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			終業前に申し送りを行い、支援の振り返りや改善点など話し合いを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			計画書の見直しはスタッフ間で相談し必要であれば変更するようにしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			ガイドラインに沿って偏りなく支援出来るよう活動を考案、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		コロナ禍で担当者会議が開催出来ない児童もいますが電話などでの情報交換を行いながら対応しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			学校との情報交換、送迎の時間調整など必要に応じて行い、児童の状態変化を察知できるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			現在医療的ケア児なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			情報交換を行いながら就学前から就学後に繋がる支援が出来るようにしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			学校を卒業し障害福祉サービス事業所などへ移行する児童無し。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			専門機関と連絡を取りながら必要な助言を受けるようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		2	公園など外出活動の際に交流は行っています。その他の関りはあまりありません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			コロナ禍で中止になる事がありますが開催される際は参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			利用状況の報告と家での様子などをお聞きしながら発達の状況、課題についての共通理解が出来るようにしています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		2	自宅での児童の様子をお聞きしながら助言を行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			分からない箇所が無いかわりに保護者様にお聞きしながら説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			施設側から悩み事がないか問いかけ、必要に応じて助言などの支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		3	保護者様同士の関りが持てるように考えていますがコロナ禍で開催出来ない現状です。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情相談窓口の設置を行い、苦情があった際は迅速に対応できるようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			活動報告を適宜行いながら情報提供しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	地域住民の方を招待することは行えていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			職員への周知、保護者様への周知が出来るようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			訓練を行いながら災害時迅速な対応が出来るようにしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			社内研修を行いながらスキルアップが出来るようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束に関して保護者様に説明をしたうえで計画書への記載を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			アセスメントを取ってアレルギーの把握は行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハットは事業所内で出しあいながらスタッフ間で共有しています。